

(2) 特別会計



ア 介護保険

事業名			介護認定審査事業		会計		08 介護保険特別会計		予算区分		経常				
政 策		04 4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予 算 科 目		款		01 総務費							
施 策		4-2 高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり		目 目		項		03 介護認定審査会費							
						目 目		01 介護認定審査会費							
主管課				健康福祉部 介護支援課		主管課長		矢口 道夫		事業コード		01 ― 01			
事業目的		対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
		要介護認定及び要支援認定を受けようとする被保険者				介護認定審査会による審査判定に基づいて適切な要介護認定を行い、介護や支援を必要とする方について、適正な介護サービスを受けられるようにする。									
事業内容		介護認定審査会による審査判定に基づく保険者としての要介護（要支援）認定の実施													
事業の実績		介護認定審査会における審査判定件数		4,762 件		決算額		事業費計		15,957,903 円					
								国庫支出金		0 円					
								県支出金		0 円					
								分担金・負担金		0 円					
								使用料・手数料		0 円					
								基金繰入金		0 円					
								地方債		0 円					
								その他特定財源		15,957,903 円					
						一般財源		0 円							
指標で表すことができない定性的な成果		公平・公正な審査判定を確保するため、千葉県主催の認定審査会現任研修(審査会委員対象)、介護認定適正化研修(職員対象)に参加した。				繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	



介護認定審査会

事業名			地域包括支援センター委託事業		会計		08 介護保険特別会計		予算区分		経常		
政 策			04 4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予算科目		款 03 地域支援事業費						
施 策			4-2 高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり		目 01 包括的支援事業費								
主管課			健康福祉部 介護支援課			主管課長		矢口 道夫		事業コード		01 ― 01	
事業目的			対象（誰を・何を） 65歳以上の高齢者			意図（どういう状態にしたいのか） 相談することや適切なサービスを利用することにより、高齢者（65歳以上）が住み慣れた地域で安心して過ごすことができるようにする。							
事業内容			地域包括支援センターは地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的とする施設である。そのため、①総合相談・支援事業②権利擁護事業③包括的・継続的ケアマネジメント支援事業④介護予防ケアマネジメント事業を委託していく。										
事業の実績			相談件数		15,473 件		決算額		事業費計		88,000,000 円		
			介護予防プラン作成件数		1,090 件				国庫支出金		35,200,000 円		
									県支出金		17,600,000 円		
									分担金・負担金		0 円		
									使用料・手数料		0 円		
									基金繰入金		0 円		
									地方債		0 円		
									その他特定財源		35,200,000 円		
一般財源		0 円											
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況			繰越の有無		無		継続費の設定		無	



南部包括支援センター

事業名			介護給付適正化事業		会計		08 介護保険特別会計		予算区分		経常			
政 策		04 4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）		予 算		款		03 地域支援事業費						
施 策		4-2 高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり		項 目		02 包括的支援事業・任意事業費								
				目		02 任意事業費								
主管課		健康福祉部 介護支援課			主管課長		矢口 道夫		事業コード		01 ― 01			
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	介護（予防）サービス利用者及び居宅支援事業所				・適正な介護サービスが受けられるようにする。 ・適正な居宅介護サービス計画が作成できるようにする。									
事業内容		介護給付通知の作成と発送：介護サービス利用者に対して、サービス利用料の請求状況等を通知し、不正請求の防止を図る。 ケアプラン点検：市職員が居宅支援事業所を訪問しケアプランの内容の点検及び指導を行う。												
事業の実績	介護給付通知発送件数			14,091 件		決算額	事業費計		4,062,773 円					
	ケアプラン点検事業ヶ所数			6 ヶ所			財源内訳	国庫支出金		1,625,109 円				
	不適切請求指摘件数			118 件				県支出金		812,554 円				
	不適切請求による報酬返還額			619,300 円				分担金・負担金		0 円				
								使用料・手数料		0 円				
								基金繰入金		0 円				
								地方債		0 円				
								その他特定財源		1,625,110 円				
							一般財源		0 円					
指標で表すことができない定性的な成果		給付通知の発送により、サービス利用者が支払った利用料の確認ができる。			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	



ケアプラン点検

イ 後期高齢者医療

事業名				給付事務事業				会計		09 後期高齢者医療特別会計		予算区分		経常	
政 策	04	4-2	4-2 高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり	予 算		款		01 総務費							
				科		項		01 総務管理費							
				目		目		01 一般管理費							
主管課		健康福祉部 高齢者生きがい推進課				主管課長		河原 智明			事業コード		04 ― 01		
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）										
	後期高齢者医療制度の被保険者（75歳以上の高齢者及び65歳以上の障害認定者）				後期高齢者医療被保険者の健康の保持増進と適切な医療を確保する。										
事業内容		後期高齢者医療制度加入者（被保険者）への医療給付等（高額療養費、葬祭費、高額介護合算療養費）に対して、適正に通知を行う。													
事業の実績	被保険者数			14,293 人		決算額	財源内訳	事業費計		800,013 円					
	葬祭費の支給件数			723 件				国庫支出金		0 円					
								県支出金		0 円					
								分担金・負担金		0 円					
								使用料・手数料		0 円					
								基金繰入金		0 円					
								地方債		0 円					
								その他特定財源		800,013 円					
					一般財源		0 円								
指標で表すことができない定性的な成果		被保険者の負担軽減、健康の保持増進と適切な医療の確保				繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

事業名			保険料徴収管理事業		会計		09 後期高齢者医療特別会計		予算区分		経常			
政 策		04	4-2	高齢者や障害者がいきいき暮らせる社会づくり	予 算 科 目	款		01 総務費						
						項		02 徴収費						
						目		01 徴収費						
主管課		健康福祉部 高齢者生きがい推進課			主管課長		河原 智明			事業コード		01 — 02		
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）									
	後期高齢者医療制度の被保険者（75歳以上の高齢者及び65歳以上の障害認定者）				後期高齢者医療制度の安定した制度基盤を確立する。									
事業内容		被保険者に対して広域連合により算定された年度の保険料額に基づき、保険料額を賦課し徴収する。												
事業の実績	保険料の納付率（現年度分）			99.30 %		決 算 額	財 源 内 訳	事業費計		5,236,975 円				
	滞納繰越分			41 %				国庫支出金		0 円				
								県支出金		0 円				
								分担金・負担金		0 円				
								使用料・手数料		0 円				
								基金繰入金		0 円				
								地方債		0 円				
								その他特定財源		5,236,975 円				
					一般財源		0 円							
指標で表すことができない定性的な成果		被保険者の負担軽減、健康の保持増進と適切な医療の確保			繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無	

ウ 国民健康保険

事業名			特定健康診査等事業		会計	02	国民健康保険特別会計		予算区分	政策	
政 策	04	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予 算 科 目	款	08	保健事業費			
施 策	4-4	健康で明るい暮らしづくり				項	01	特定健康診査等事業費			
						目	01	特定健康診査等事業費			
主管課		健康福祉部 健康増進課			主管課長		上村 勲		事業コード	01 ― 51	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）						
	40歳以上の国民健康保険者の被保険者				メタボリックシンドロームに着目した検診と保健指導を実施し、生活習慣病を予防する						
事業内容		特定健康診査・特定保健指導等業務									
事業の実績	受診割合		44.04 %		決算額	事業費計		117,366,935 円			
						財源内訳	国庫支出金		0 円		
							県支出金		0 円		
							分担金・負担金		0 円		
							使用料・手数料		0 円		
							基金繰入金		0 円		
							地方債		0 円		
							その他特定財源		117,366,935 円		
				一般財源		0 円					
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無		無	継続費の設定	無

事業名			人間ドック助成事業			会計		02 国民健康保険特別会計		予算区分		経常			
政 策			04 4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）			予 算		款		08 保健事業費					
施 策			4-4 健康で明るい暮らしづくり			科 目		項		02 保健事業費					
						目		01		保健衛生普及費					
主管課			市民生活部 国保年金課			主管課長			福島 明			事業コード		01 ― 03	
事業目的		対象（誰を・何を）					意図（どういう状態にしたいのか）								
		35歳以上75歳未満の国民健康保険被保険者					疾病の早期発見・早期治療を行い、高額な医療費の削減を目的とする。								
事業内容		短期人間ドックは、標準的な健康診断項目について、自己負担額12,600円を支払い、市内9か所の医療機関で検査を受ける。													
事業の実績		利用助成件数			1,093 人		決算額		財源内訳		事業費計		32,209,747 円		
											国庫支出金		0 円		
											県支出金		0 円		
											分担金・負担金		0 円		
											使用料・手数料		0 円		
											基金繰入金		0 円		
											地方債		0 円		
											その他特定財源		32,209,747 円		
指標で表すことができない定性的な成果					繰越・継続費の状況		繰越の有無		無		継続費の設定		無		

エ 西平井・鰯ヶ崎土地区画整理事業

事業名		土地区画整理事業		会計		07	西平井・鰭ヶ崎土地区画整理事業特別会計		予算区分		政策	
政 策		01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目	款	02	土地区画整理事業費				
施 策		1-2	地域特性に合った良好な市街地整備			項	01	土地区画整理事業費				
						目	01	土地区画整理事業費				
主管課		都市整備部 西平井・鰭ヶ崎地区区画整理事務所			主管課長		宮崎 浩		事業コード		01 ― 51	
事業目的	対象（誰を・何を）				意図（どういう状態にしたいのか）							
	西平井・鰭ヶ崎地区				公共施設の整備改善と宅地の利用増進を図る。							
事業内容		「宅鉄法」に基づき、鉄道整備と宅地開発を一体的に計画・整備するものであり、土地区画整理事業により道路、公園等の公共施設の整備改善及び宅地の利用増進を図るものである。										
事業の実績	仮換地指定率		69.59 %		決算額	事業費計		741,531,675 円				
	道路整備延長率		42.90 %			財源内訳	国庫支出金		28,608,000 円			
							県支出金		0 円			
							分担金・負担金		0 円			
							使用料・手数料		0 円			
							基金繰入金		0 円			
							地方債		371,000,000 円			
							その他特定財源		341,923,675 円			
一般財源		0 円										
指標で表すことができない定性的な成果	事業推進により都市計画道路の供用が開始され、併せてスーパーマーケットが開店し地域住民の生活利便性が向上した。			繰越・継続費の状況	繰越の有無		有		継続費の設定			無
					前年度からの明許繰越額102,499,835円							
					翌年度への明許繰越額239,753,200円							
					翌年度への事故繰越額17,659,100円							



平成24年4月11日に開通した地区内幹線道路
（流山都市計画道路3・5・16号線）

オ 公 共 下 水 道

事業名		江戸川左岸流域関連公共下水道整備事業		会計		05 公共下水道特別会計		予算区分		政策		
政 策		01 1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予 算 科 目		款 02 公共下水道事業費						
施 策		1-4 快適な生活環境を目指した下水道整備の推進				項 01 公共下水道事業費						
						目 01 既成市街地汚水事業費						
主管課		土木部 下水道建設課		主管課長		嶋田 隆一		事業コード		03 ― 51		
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）								
	江戸川左岸流域各処理分区整備対象区域内の公共下水道。			江戸川左岸流域各処理分区整備対象区域内の公共下水道汚水管整備促進。								
事業内容	江戸川左岸流域に属し、かつ事業認可を取得した区域内の公共下水道(汚水)整備を行う。											
事業の実績	各年度の整備面積		28.60	h a	決算額	事業費計		739,912,850 円				
	各年度整備延長		10,070	m		財源内訳	国庫支出金		231,100,000 円			
							県支出金		0 円			
							分担金・負担金		0 円			
							使用料・手数料		0 円			
							基金繰入金		0 円			
							地方債		262,100,000 円			
							その他特定財源		246,712,850 円			
					一般財源		0 円					
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況	繰越の有無		有		継続費の設定		無	
					前年度からの明許繰越額 76,510,500円							
					前年度からの事故繰越額 58,325,000円							
					翌年度への明許繰越額 144,135,000円							
					翌年度への事故繰越額 40,697,500円							



管渠工（推進）

事業名			手賀沼流域関連公共下水道整備事業			会計		05 公共下水道特別会計		予算区分		政策		
政 策			01 1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予 算 科 目		款 02 公共下水道事業費						
施 策			1-4 快適な生活環境を目指した下水道整備の推進					項 01 公共下水道事業費						
								目 01 既成市街地汚水事業費						
主管課			土木部 下水道建設課			主管課長			嶋田 隆一		事業コード		03 ― 53	
事業目的			対象（誰を・何を） 手賀沼流域下水道区域に属する市域内の公共下水道整備。			意図（どういう状態にしたいのか） 市内の公共下水道（汚水）整備を推進する。								
事業内容			手賀沼流域下水道の区域に属し、かつ事業認可を取得した区域内の公共下水道（汚水）整備を行う。											
事業の実績			各年度の整備面積		10.90		h a		決算額		事業費計		236,500,550 円	
			各年度の整備延長		2,880		m				国庫支出金		53,000,000 円	
											県支出金		0 円	
											分担金・負担金		0 円	
											使用料・手数料		0 円	
											基金繰入金		0 円	
											地方債		53,000,000 円	
											その他特定財源		130,500,550 円	
一般財源		0 円												
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況			繰越の有無		有		継続費の設定		無		
						前年度からの明許繰越額 70,720,000円								
						翌年度への明許繰越額 46,600,000円								



管渠工（開削）

事業名		地区内汚水整備事業		会計		05 公共下水道特別会計		予算区分		政策	
政 策	O1	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算	款	02 公共下水道事業費					
				科目	項	01 公共下水道事業費					
施 策	1-4	快適な生活環境を目指した下水道整備の推進		目	目	02 つくばエクスプレス沿線関連汚水事業費					
主管課		土木部 下水道建設課		主管課長		嶋田 隆一		事業コード		01 ― 51	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）							
	つくばエクスプレス沿線整備区域（新市街地区等3地区）内の公共下水道			つくばエクスプレス沿線整備区域内の公共下水道（汚水）整備推進							
事業内容	つくばエクスプレス沿線整備区域内の公共下水道（汚水）の整備を推進することで、区画整理地の整備・活用を促進する。										
事業の実績	各年度の整備面積		35.80	ha	決算額	財源内訳	事業費計		318,109,450 円		
							国庫支出金	35,000,000 円			
							県支出金	0 円			
							分担金・負担金	0 円			
							使用料・手数料	0 円			
							基金繰入金	0 円			
							地方債	35,000,000 円			
							その他特定財源	248,109,450 円			
						一般財源	0 円				
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・継続費の状況	繰越の有無		有		継続費の設定		無	
				前年度からの明許繰越額 153,765,950円							
				翌年度への明許繰越額 25,000,000円							

事業名		西平井・鰯ヶ崎地区汚水整備事業		会計		05 公共下水道特別会計		予算区分		政策	
政 策		01 1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予算科目		02 公共下水道事業費					
施 策		1-4 快適な生活環境を目指した下水道整備の推進		目 目		02 つくばエクスプレス沿線関連汚水事業費					
主管課		土木部 下水道建設課		主管課長		嶋田 隆一		事業コード		01 ― 52	
事業目的		対象（誰を・何を） 西平井・鰯ヶ崎地区・土地区画整理事業区域内の公共下水道整備		意図（どういう状態にしたいのか） 西平井・鰯ヶ崎地区土地区画整理事業の進捗に合わせた下水道整備の推進							
事業内容		西平井・鰯ヶ崎地区・土地区画整理事業の進捗に合わせた整備を進めることで、区画整理地の使用を促進する									
事業の実績		各年度の整備面積		3.30 ha		決算額		事業費計		27,990,800 円	
								国庫支出金		5,000,000 円	
								県支出金		0 円	
								分担金・負担金		0 円	
								使用料・手数料		0 円	
								基金繰入金		0 円	
								地方債		5,000,000 円	
								その他特定財源		17,990,800 円	
						一般財源		0 円			
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況		繰越の有無		有		継続費の設定	
								無			
						前年度からの明許繰越額 3,865,800円		翌年度への明許繰越額 9,832,000円			

事業名	地区内雨水整備事業			会計	05	公共下水道特別会計	予算区分	政策	
政 策	01	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	1-4	快適な生活環境を目指した下水道整備の推進	予算科目	02	公共下水道事業費		
					項	01	公共下水道事業費		
					目	03	つくばエクスプレス沿線関連雨水事業費		
主管課	土木部 下水道建設課			主管課長	嶋田 隆一		事業コード	01 — 56	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）					
	つくばエクスプレス沿線土地区画整理地区内の公共下水道雨水施設			つくばエクスプレス沿線整備区域内の雨水を速やかに排除・処理する					
事業内容	公共下水道計画に基づき、つくばエクスプレス沿線整備区域内に排水施設を整備する								
事業の実績	T X 沿線整備地区内の公共下水道雨水整		14.60	ha	決算額	事業費計		427,252,600 円	
						国庫支出金	17,500,000 円		
						県支出金	0 円		
						分担金・負担金	0 円		
						使用料・手数料	0 円		
						基金繰入金	0 円		
						地方債	17,500,000 円		
						その他特定財源	392,252,600 円		
					一般財源	0 円			
指標で表すことができない定性的な成果				繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定	無
					前年度からの明許繰越額 186,589,100円				
					翌年度への明許繰越額 22,500,000円				
					翌年度への事故繰越額 3,360,000円				

事業名		新東谷調整池整備事業		会計		05 公共下水道特別会計		予算区分		政策	
政 策		01 1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		予 算 科 目		02 公共下水道事業費					
施 策		1-4 快適な生活環境を目指した下水道整備の推進				01 公共下水道事業費					
						04 既成市街地雨水事業費					
主管課		土木部 河川課		主管課長		川崎 一也		事業コード		01 ― 51	
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）							
	新東谷調整池			南流山地域の浸水被害を防ぐために整備を行う。							
事業内容		流山第1排水区の流山1号雨水幹線脇（新東谷市有地）に下水道調整池を整備する。									
事業の実績	調整池築造進捗率		100 %		決算額	事業費計		332,865,620 円			
	周辺施設整備進捗率		67.30 %			財源内訳	国庫支出金		62,000,000 円		
							県支出金		0 円		
							分担金・負担金		0 円		
							使用料・手数料		0 円		
							基金繰入金		0 円		
							地方債		62,000,000 円		
							その他特定財源		208,865,620 円		
						一般財源		0 円			
指標で表すことができない定性的な成果		地域コミュニティとして調整池底部に整備したテニスコートの市民への利用提供。		繰越・継続費の状況		繰越の有無		有		継続費の設定	
								無			
								前年度からの事故繰越額 277,565,000円			
								翌年度への明許繰越額 39,689,380円			



調整池完成

事業名			野々下1号雨水幹線整備事業			会計		05 公共下水道特別会計		予算区分		政策			
政 策			01 1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）			予算 科 目	款		02 公共下水道事業費						
施 策			1-4 快適な生活環境を目指した下水道整備の推進				項		01 公共下水道事業費						
							目		04 既成市街地雨水事業費						
主管課			土木部 河川課			主管課長			川崎 一也			事業コード		01 — 52	
事業 目的	対象（誰を・何を）					意図（どういう状態にしたいのか）									
	野々下1号雨水幹線					野々下4、6丁目の浸水被害を解消する。									
事業 内容	野々下1号雨水幹線を整備する。														
事業 の 実 績	雨水幹線整備率			46.80 %		決算 額	財 源 内 訳	事業費計		205,753,316 円					
								国庫支出金		67,150,000 円					
								県支出金		0 円					
								分担金・負担金		0 円					
								使用料・手数料		0 円					
								基金繰入金		0 円					
								地方債		67,100,000 円					
								その他特定財源		71,503,316 円					
					一般財源		0 円								
指標で表すことができない定性的な成果		自治会との話し合いで既設水路を残し、路面排水能力を向上させている。			繰越・継続費の状況		繰越の有無		有		継続費の設定		有		
							前年度からの明許繰越額 126,235,000円								
							翌年度への明許繰越額 36,818,324円								
							平成23年度から2か年事業費 248,000,000円								
							翌年度への通次繰越額 127,400,000円、平成23年度決算額 60,000,000円								



Φ 1, 200mm推進管吊下し状況

事業名	向小金雨水幹線整備事業			会計	05	公共下水道特別会計	予算区分	政策
政 策	01	1 節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	予 算 科 目	款	02	公共下水道事業費		
施 策	1-4	快適な生活環境を目指した下水道整備の推進	項	01	公共下水道事業費			
			目	04	既成市街地雨水事業費			
主管課	土木部 河川課			主管課長	川崎 一也		事業コード	01 — 53
事業目的	対象（誰を・何を） 向小金雨水幹線			意図（どういう状態にしたいのか） 向小金 2、3 丁目地先の浸水被害を防ぐ。				
事業内容	向小金 2、3 丁目及び県道松戸・柏線で発生する道路冠水を解消するため、下水道事業認可を取得し雨水幹線整備を実施する。整備計画延長は、JR 常磐線横断部を起点に県道松戸・柏線行政界まで約 358m である。							
事業の実績	雨水幹線整備率		%	決算額	事業費計		29,132,150 円	
					国庫支出金	0 円		
					県支出金	0 円		
					分担金・負担金	0 円		
					使用料・手数料	0 円		
					基金繰入金	0 円		
					地方債	0 円		
				其他特定財源	29,132,150 円			
				一般財源	0 円			
指標で表すことができない定性的な成果				繰越の有無	有	繰越の設定	無	
	繰越・継続費の状況			翌年度への明許繰越額 28,807,850 円				